

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	血液製剤対策事業	事業開始年度	昭和46年度	作成責任者		
担当部局庁	医薬食品局	担当課室	血液対策課	課長 三宅 智		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	・血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針(平成20年6月6日厚生労働省告示第326号) ・献血推進計画(平成22年3月26日厚生労働省告示第110号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	安全な血液製剤の安定供給の確保等を目的として、献血の推進に関する計画を策定し、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正使用の推進を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	安全で安心な血液製剤の安定供給の確保等のための献血者健康増進事業、献血推進基盤整備事業等に対する日本赤十字社への補助(補助率1/2)を行う。					
実施状況	平成21年度の実績 ・献血ルーム設置数 3か所 ・改修工事 9か所 ・成分採血装置を設置 167台。 ・複数回献血協力者確保のための複数回献血クラブのチラシ・ポスターを2,900,124部作成し、配布。 ・複数回献血クラブの講演会を81回実施。 ・問診技術向上研修会を12回実施。 ・若年層向け研修会・セミナーを969回実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	613	597	599	472	373
	執行額	595	596	598		
	執行率	97.1%	99.8%	99.8%		
	総事業費(執行ベース)	595	596	598		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	安全な血液製剤の安定供給の確保に関する法律に規定された採血事業者である日本赤十字社に対し、平成21年度は成分採血装置の設置工事のほか、若年層向けセミナー、問診技術向上のための研修及び複数回献血協力者確保のための事業等の実施に当たり、事業費の1/2補助を行った。				
	見直しの余地	次年度予算においては事業の必要性などを検証し、より効果的効率的な事業の実施に向けた見直しを検討する。				
予算チームの監視・効率化	一部改善(事業を一部見直し、概算要求に反映) 献血車健康増進事業等を行うための日本赤十字社に対する補助事業であるが、事務費などの効率化を図るべきである。					
補記						

厚生労働省

日本赤十字社に対する補助  
補助率 1/2



A. 日本赤十字社  
598百万円

一般競争入札

B. 印刷製本費  
24百万円  
(内訳)  
(株)ティーエーシー ほか  
約20社

一般競争入札

C. 検査用機器リース料  
(株)シスメックス  
25百万円

一般競争入札

D. パソコン及びサーバリース料  
39百万円  
(内訳)  
(株)NTTPCコミュニケーションズ9  
百万円(本社設置サーバー)。その  
他、献血ルーム設置PCについて、  
47都道府県にある各血液センター  
毎に、東銀リース(株)、三井リース  
(株)、NECキャピタルソリューショ  
ンと契約。

一般競争入札・随意契約

E. 献血ルーム改修工事費用  
140百万円  
(内訳)  
(株)船場 65百万円  
(株)丹青社 39百万円  
(株)イトーキ 21百万円  
(株)湘南営繕協会 5百万円  
(株)田中建設 4百万円  
(株)福田組 2百万円  
三信電気(株) 1百万円  
(株)弘電社 1百万円  
(株)久米設計 1百万円  
(株)横川建築設計事務所1百万

随意契約

F. 成分採血装置購入費  
101百万円  
(内訳)  
ヘモネティクスジャパン合  
同会社 61百万円  
テルモ(株) 32百万円  
カリディアンBCT(株) 8  
百万円

随意契約

G. 会場借料  
3百万円  
(内訳)  
大阪城ホール ほか約20  
社

一般競争入札

H. 検査用薬品・試薬等消耗品費 17  
3百万円  
(内訳)  
検査用薬品・試薬等消耗品を、47都道  
府県の血液センター毎に、ノバルティ  
ス・ファーマ(株)、シスメックス(株)、川  
澄化学工業(株)、(株)JMS等から調  
達。

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

A. 日本赤十字社			E.(株)船場		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品	検査用薬品・試薬等	173	役務	献血ルーム改修工事費用	65
工事費	献血ルーム改修工事	140			
備品費	成分献血装置購入費	101			
賃金	賃金	48			
借料	パソコン及びサーバーリース料	39			
借料	検査用機器リース料	25			
印刷製本	印刷製本費	24			
謝金	問診技術向上研修会講師謝金等	19			
消耗品	プリンタートナー、文房具等	14			
旅費	職員旅費	12			
会場借料	会場借料	3			
計		598	計		65
B.印刷製本費			F.ヘモネティクスジャパン合同会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	印刷製本費((株)ティーエーシー他約20社)	24	購入	成分採血装置購入費用	61
計		24	計		61
C.(株)シスメックス			G.大阪城ホール ほか約20社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料	検査用機器リース料	25	会場借料	研修会、講演会開催の会場借料	3
計		25	計		3
D.(株)NTTPCコミュニケーションズ			H.検査用薬品・試薬等消耗品費		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料	サーバ(日本赤十字社本社設置)リース料	9	購入費	検査用試薬等代(ノバルティスファーマ(株)他から調達)	173
計		9	計		173

費目・使途  
(「資金の流れ」  
においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)